補助金・交付金 チェックシート(№.1)

補 助 金 名 (交付金名)	農地等機能維持向上補助金	開始年度	令和元年度
団 体 名	亀尾水稲組合	団体等 の状況	□ 課税事業者 ☑ 免税事業者

助成の根拠規定等 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律,多面的機能支払交付金実施要 (条例・規則・要綱等)綱,多面的機能支払交付金実施要領

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	地域農業者が共同活動により行う水路や農道・農地の保守管理や点検といった基礎的 保全活動を支援することで、農村地域の保全、水源涵養、景観形成といった多面的機能 の適切な維持と地区担い手の育成や規模拡大等を後押しするものである。
	(目 的)
目 的	地区内の高齢化や人口減少により、地区の共同活動は水田を営む数人の担い手農家に経費や労務などが集中し、営農に支障が起きている状況であるため、当該補助事業を通し、国の「多面的機能交付金事業」を活用することで、担い手農家の負担の軽減を図る。
	(効 果)
・効果	農業用施設の適切な維持管理,優良農地や農村環境の維持,地区担い手農家の規模拡大。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位: 千円)

	年 度		龙 金	事業収入	会 費	繰越金	計
	-	市	その他				
収	H29						
	Н30						
	R元	107	322				429
	K)L	[107]	[322]				[429]
入	R2	107	322				429
	- 112	[107]	[322]				[429]
	R3	107	322				429
		[107]	[322]		1 +9 - 14		[429]
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	その他	計
支	年 度 H29	人件費	事務費	事業費		その他	計
支		人件費	事務費	事業費		その他	計
支	H29 H30	人件費	事務費	事業費		その他 429	計 429
支	H29	人件費	事務費	事業費		429 [429]	429 [429]
	H29 H30 R元	人件費	事務費	事業費		429 [429] 429	429 [429] 429
支出	H29 H30	人件費	事務費	事業費		429 [429] 429 [429]	429 [429] 429 [429]
	H29 H30 R元	人件費	事務費	事業費		429 [429] 429	429 [429] 429

補助金・交付金 チェックシート(No.2)

補 助 金 名 (交付金名)	農地等機能維持向上補助金

○基本的視点の再チェック

基本的視点			不適	説 明				
	公益性 (明確な公益性があるか)	Ø	0					
1	①広く市民生活の向上に貢献する 事業	Ø		農村環境,農業施設を維持する活動を支援するものであり,公益性は高い。				
	②市民ニーズが高い事業	V						
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	V	0	「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき実施するものである。				
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	v		面積に応じて国が定めた交付単価を支給し ており、事業費補助ではない。				
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	Ø	0	当該地区においては、水路および農道・農地の保 守管理・基礎的保全活動の支援が無ければ、数人し か存在しない担い手農家の負担が増加し営農に支障 が出るため、補助することが最適である。				

○財政的視点のチェック

<u> 〇財政的視点のチェック </u>							
	財 政 的 視 点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について				
1	積算内訳は,前年踏襲となっていないか						
2	補助金等の使途は適切である						
3	積算基準は定められている						
4	補助割合は,補助対象経費の1/2以内である	Ø	面積に応じて国が定めた交付単価を支給す る。				
5	前年度繰越金は生じていないか						
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)						
7	経常経費の節減に努めているか						

補助金・交付金 チェックシート(No.3)

補助金名(交付金名)

農地等機能維持向上補助金

○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等)

活動計画書の基づく実践活動および地区内遊休農地発生の抑制効果の審査。

Ø

(達成状況)

活動計画書どおりの実践活動を実施することにより、水路および農道・農地の保守管理・保全が図られている。また、地区内遊休農地発生を防いでいる。

 \bigcirc

(評 価)

十分効果をあげている 一定の効果をあげている 効果が疑問である

その他

(理 由)

地区内の水路および農道・農地の保守管理・保全が図られていることで農村地域の保全、水源涵養、景観形成といった多面的機能の適切な維持が図られ、また、遊休農地の発生を防いでいることから継続することが必要であると判断されるため。

○今後の方向性

		O 17 74 1141 III		
	Ø	現行のまま補助を継続		(見直しの内容)
	П	見直したうえで補助を継続	1	
		廃止		
	П	その他		(見直しの時期)
	(廃山	-の理由)		(その他の内容)
,	(廃」	この時期)		

○終期の設定

終期設定		_			_	
令和6年度 & 終期到来時に再検討 令和6年度	終期設定			終期到来により廃止		次回チェック年度(予定)
	令和6年度		Ø	終期到来時に再検討		令和6年度